

広島記念病院を受診された患者さま、研究対象者のみなさまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

以下の臨床研究に関しては、個人情報情報を匿名化した上で学会、研究会等への利用を行わせていただいております。

内容をご確認いただき、研究対象者となることを希望されない方は各臨床研究の連絡先までご連絡ください。

研究課題名	Upside-down stomachを伴う大型食道裂孔ヘルニアに関する検討
研究責任者 (所属科名)	外科 豊田 和宏
本研究の目的・意義	胃が縦隔内へ高度に脱出する食道裂孔ヘルニアでは、胃が捻転を伴ってUpside-down stomach(逆さまの胃)を呈することがあります。多くが大型のヘルニアで、高齢で手術リスクが高いことも少なくないですが、報告があまり多くないため、治療の適応や内容など十分には定まっていません。当院の治療状況を把握することで、対策が検討できる可能性があります。
研究予定期間	倫理委員会承認後～2028年12月31日まで、研究の実施を予定しています。
該当資料・データ	対象となる患者さま2008年1月から2026年4月までの間にUpside-down stomachを呈し、当院で食道裂孔ヘルニア手術を受けた患者さま。 利用する情報：年齢、性別、身長、体重、ECOG performance status(PS)、ASA-PS、血液検査値(TP,Alb,T-Bil,Che,T-Cho,Cr,CRP,WBC,Neut,Lym,Mono,Hb,Plt,CEA,CA19-9)、併存症、治療前の症状、ヘルニア分類、手術の内容、術後合併症、再発の有無。
個人情報の取扱い	本研究に係るあなたの個人情報情報はあなた個人が特定されないよう匿名加工されます。
共同研究機関	当院単独での研究となります。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の資金や利益相反はありません。
お問い合わせ先	広島記念病院 外科 代表:082-292-1271 責任医師:豊田 和宏 住所:〒730-0802 広島県広島市中区本川町1丁目4-3